



バイオマス利用研究特論Ⅱ 受講生のみなさまへ 1泊2日夏季研修のご案内

バイオマスの利活用について現場視察、集中演習をおこなう1泊2日のゼミ合宿を
7月25～26日の日程で開催します。今年は栃木県を中心に
木質系バイオマス利活用の現場を視察します。
興味・関心のある農学部 of 学部生・大学院生は奮ってお申し込みください。

25日の予定

(8:30大学出発)

午前:(株)トーセン(栃木県)森林施業現場

午後:トーセン社製材工場、木質バイオマス利用施設

夜:ワークショップ／懇親会(ホテルニュー塩原)



26日の予定

午前:住友大阪セメント佐野工場 木質バイオマス発電施設(栃木県)

午後:(株)クワバラ・パンぷキン パンぷキン・デポ
(埼玉県／木質系産業廃棄物処理施設)

(18時頃帰着予定)



申込先:

アグリコクーン産学官民連携室(農学部3号館学生サービスセンター隣)

①名前、②学籍番号、③専攻および研究室、④メールアドレス(PC)、⑤携帯電話番号、
⑥緊急時連絡先(実家など／電話番号・続柄)を明記のうえ、
office@agc.a.u-tokyo.ac.jpまでメールでお申し込みください。

費用:8000円程度を予定しています

(宿泊費、夕食と朝食、懇親会費を含みます)。

バイオマス利用研究特論Ⅱを履修登録している大学院生の参加が優先されますが、
履修登録をしていない学生や社会人の参加も歓迎します